



観を育てる (相馬農高)



おちばひろいを通して勤労学習 (釜子小)

一人一人を生かす進路指導

進路指導は、生徒の入学時から学校の全体計画や年間計画に基づき、学級を中心に組織的に進められなければならないとされています。しかし、この進路指導が、ややもすると卒業学年の進学や就職の相談、あっ旋に終始し、その過程において、収集整理された資料が、生徒の自己理解に適切に生かされたかという点、必ずしもじゅうぶんではありません。



小集団学習を通して理解を深める (湯本一中)



供する資料室 (保原高)



保育実習に情熱をかける保育科生 (郡山女高)